

人をつなぐ 未来へつなぐ 市川の教育

教育いちかわ



「教育いちかわ」
11月8日号
市川市教育委員会

農業・稲作体験活動

今年も 自然の恵み をたくさんいただきました！

市川市教育委員会では、稲作や野菜作りを通じて、自然や人とのふれあい、勤労と収穫の喜びを体験する中で、心豊かな子ども達を育てることを目的として、農業・稲作体験活動を行っています。この活動は農業や教員の経験者等で構成されている「市川米っ人くらぶ」に業務を委託し、平成13年から小川再生親子ふれあい農園内で行われているものです。

稲作では、水田にて「代掻き」「田植え」「稲刈り」などを実際に体験し、野菜作りでは長ねぎや里芋、小松菜、さつま芋、落花生、大根など、季節に応じた野菜の植え付けから収穫まで年14回程度の活動を実施しています。さらに、農園内の環境や生態系を学ぶための野外学習「昆虫教室」を作業前に実施する活動日もあります。

【田植え】



【稲刈り】



また、子ども達は虫取り網を片手に水田や畑の周りでチョウチョやトンボを追いかけたり、小川ではドジョウやザリガニを捕まえたりして、休憩時間などにも自然とのふれあいを楽しんでいます。





収穫量はお米が394kg、小松菜60kg、長ねぎ200kg、さつまいも250kg、大根190kgなどの収穫があり、今年も自然の恵みをたくさんいただきました。

【長ネギ収穫】



【大根収穫】



参加した子どもや保護者からは、「農業・稲作体験を通じて、自然とのふれあいや農作物への感謝の気持ち、収穫までにかかわった多くの方々への感謝の気持ちを感じることができた。」「教科書や本を読んで学習するだけでは気づけなかった貴重な実体験ができた。」という声が数多く寄せられています。

【青少年育成課】